

株式会社アイモバイル
東証マザーズ 6535



2017年7月期第1四半期 決算説明資料

2016年12月9日

H29/7期第1四半期_エグゼクティブサマリ

H29/7期第1四半期

連結売上高3,514百万円 連結営業利益583百万円

対連結業績予想

H29/7期の連結業績予想に対して、売上高・営業利益ともに予想通りの進捗

対前年同期比

対前年同四半期比は、大型ゲーム案件の予算縮小による売上高の減少に加え、業容拡大や管理部門の強化によるコスト増により減収減益

四半期推移

H28/7期3Q以降は、新規事業（動画広告事業・ふるさと納税事業等）及びアフィリエイト事業の売上高の拡大が寄与し、増収増益を継続

H29/7期第1四半期_連結業績予想（通期）に対する進捗率

H29/7期の連結業績予想に対して、売上高・営業利益ともに予想通りの進捗

H28/7期1Q_進捗率

単位：百万円

	H29年 7月期 第1四半期	H29年 7月期 通期業績予想	対業績予想 進捗率
売上高	3,514	14,899	23.6%
営業利益	583	2,191	26.6%
当期純利益	369	1,405	26.3%

H29/7期第1四半期_前年同四半期比

大型ゲーム案件の予算縮小による売上高の減少に加え、業容拡大や管理部門の強化によるコスト増により減収減益

H28/7期1Q vs H29/7期1Q

単位：百万円

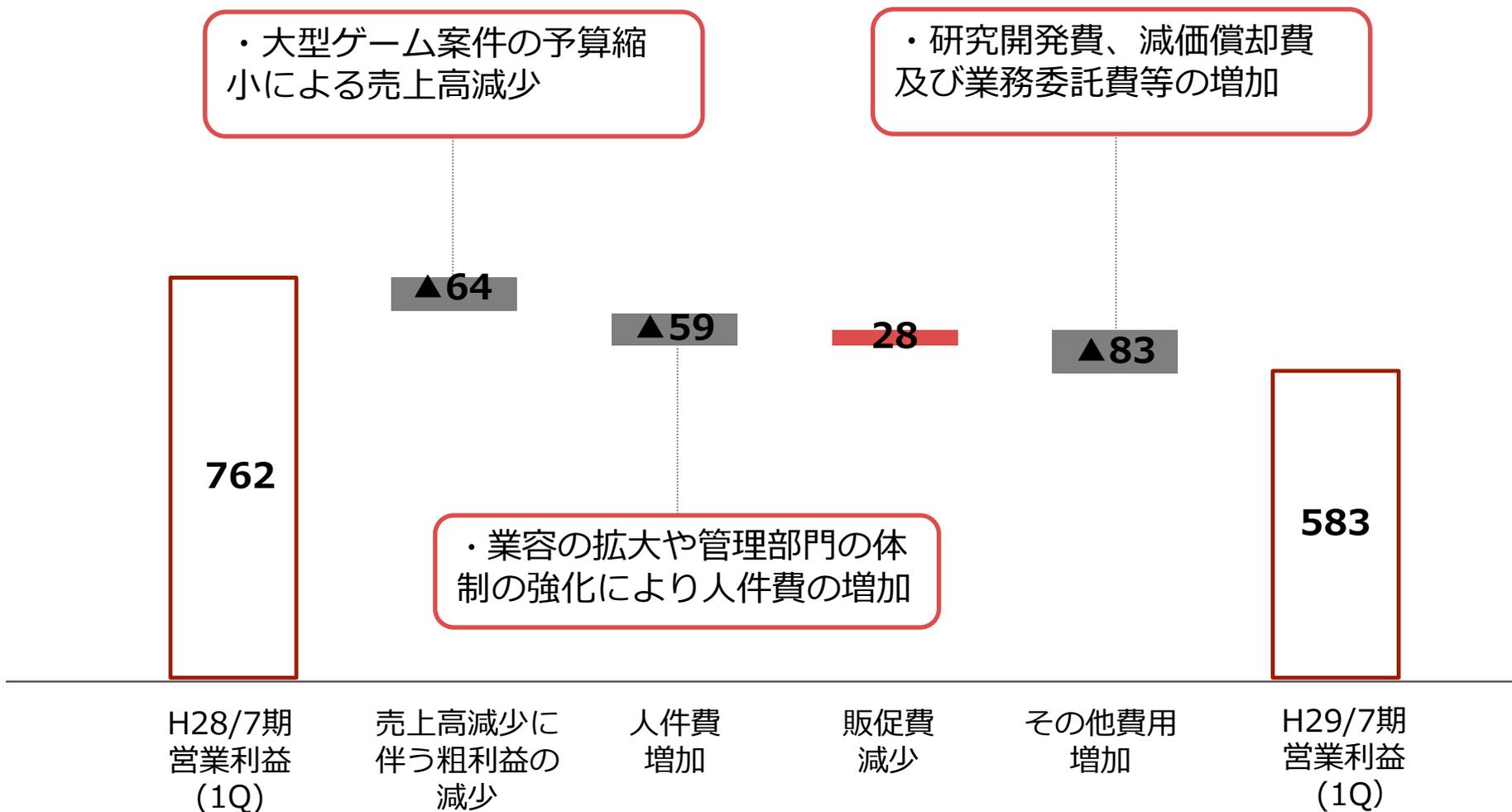
	H28年 7月期 第1四半期	H29年 7月期 第1四半期	対前期 同期比
売上高	3,930	3,514	89.4%
営業利益	762	583	76.6%
当期純利益	435	369	84.8%

H29/7期第1四半期_連結営業利益の増減要因

大型ゲーム案件の予算縮小及び業容拡大や管理部門の強化によるコスト増等により、連結営業利益は、前年同期比を下回り583百万円で着地

H28/7期1Q vs H29/7期1Q 営業利益増減要因

単位：百万円



四半期連結営業利益推移

H29/7期3Q以降の連結営業利益は、新規事業及びアフィリエイト事業の好調により拡大基調を継続

四半期連結営業利益推移

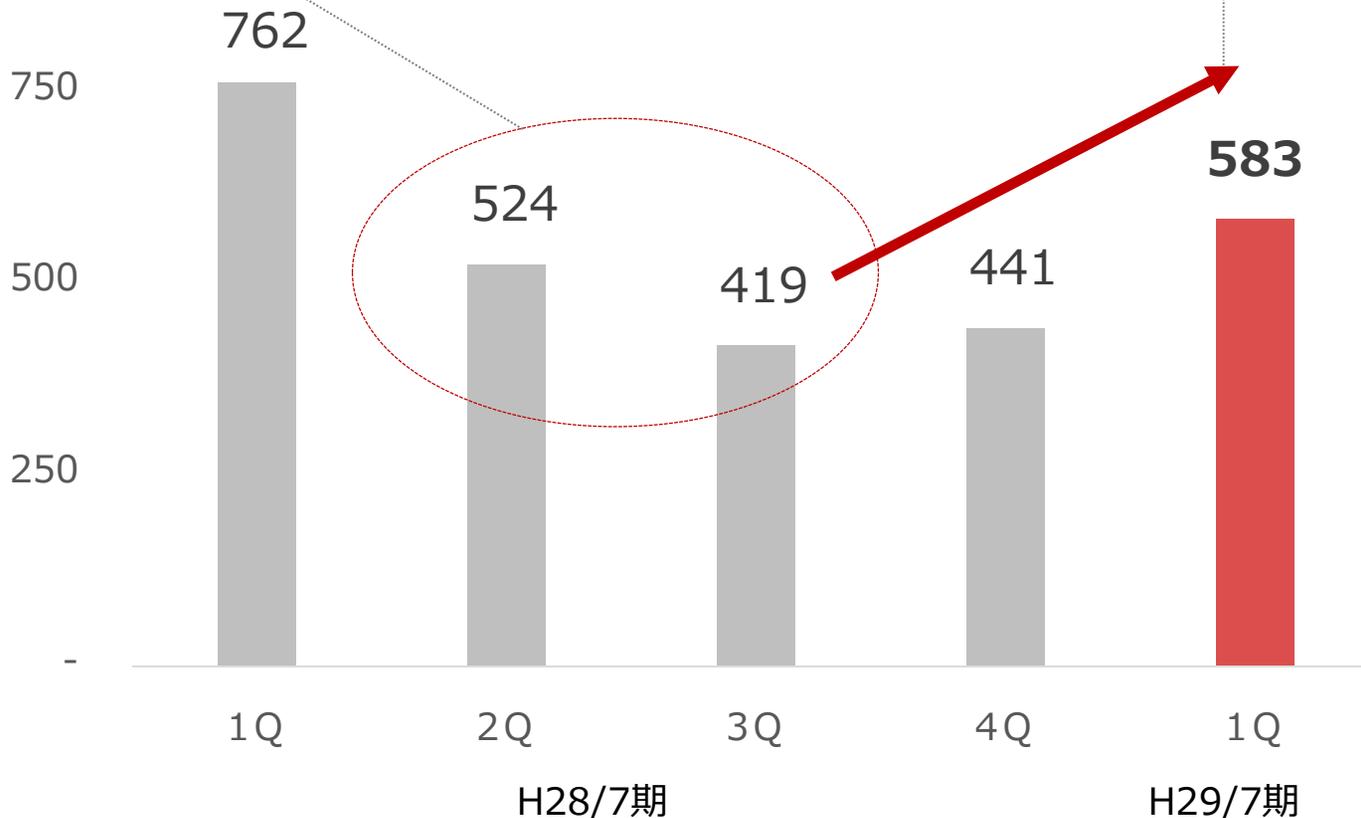
単位：百万円

H28/7期1Q以降営業利益の減少要因

- ・ 大型ゲーム案件の予算縮小による売上高減少
- ・ 新規事業の開始、管理体制の強化に伴う人件費の増加及び販売促進費等の増加

H28/7期3Q以降営業利益の増加要因

- ・ 新規事業（動画広告事業、ふるさと納税事業等）及びアフィリエイト事業の売上高拡大が寄与し、H28/7期3Q以降、営業利益は拡大基調



Happiness · New technology continues growing up

■本資料に記載した意見や予測は、資料作成現時点における当社の見解でありその情報の正確性を保障するものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があることをご了承願います。

■本資料の作成に当たっては、記載されている情報に誤り・遺漏等が無いよう細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。

